

外国語教育メディア学会（L E T）関西支部中学高校授業研究部会・  
京都教育大学英語の教え方研究会 主催

## 2012年度 9月例会のご案内

日 時： 2012年 9月 9日（日）13：30～17：00

会 場： 京都教育大学 CALL教室（1号館B棟4階）  
（アクセスは<http://www.kyokyo-u.ac.jp/>から）

参加費： L E T会員・英語の教え方研究会会員 無料  
京都外国語大学英語教育研究会会員 300円  
学生 200円 一般 500円

問い合わせ先： 西本有逸（京都教育大学） yuitsu@kyokyo-u.ac.jp  
鈴木寿一（京都外国語大学） j\_suzuki@kufs.ac.jp

内容：

13：10～ 受付  
13：30 開会

中学校におけるコミュニケーションとしてのリーディング指導

京都教育大学 西本有逸

週1時間の時間増になった中学校英語で課題のひとつにリーディング指導が挙げられます。中学校の先生方からも「意外とリーディング指導は難しい。」「何をどうやったらコミュニケーションに繋がるのか。」という声をよく聞きます。そこで、具体的な教材をもとに①コラムナー・リーディングと言語処理、②意味は想像をともなう、③コミュニケーションの視点について考えたいと思います。また、④効果的な投げ込み教材（語彙指導／リーディング・スキル／物語）についても事例を報告させていただきます。

14：45 休憩

15:00 再開

## 四技能の統合とアコーディオン・パラグラフを用いた大学入試対策指導

大阪府立八尾北高等学校 龍池ちさと

コミュニケーション能力を育成しながら、大学入試にも十分対応できる授業を行うには具体的にどのような指導をする必要があるのでしょうか。昨年度、米国での英語教育海外派遣研修に参加し、四技能をバランス良く取り入れた指導の必要性、及び、アコーディオン・パラグラフの指導法を学び、帰国後の授業で実践するよう、指導されました。昨年度は1～3年まですべての学年の授業を担当しており、帰国後、全学年の授業の可能な場面で四技能の統合とアコーディオン・パラグラフを取り入れました。その結果、いわゆる大学入試対策の授業でもこの2点をうまく活用すると、入試対策とコミュニケーション能力育成の両立が図れるのではないかと考えるようになりました。今年度、3年の長文演習、構文演習の授業で四技能を用いる活動、アコーディオン・パラグラフを用いた指導を実践しています。本発表では、今年度進行中の実践を中心に発表させていただき、大学入試対策とコミュニケーション能力育成の両立について考えてみたいと思います。

17:00 閉会

会場までのアクセス：

1) 京阪電車利用の場合

- ・淀屋橋、天満橋、京橋からは、特急あるいは快速急行で丹波橋下車、普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（所要時間約40分）。徒歩約8分。
- ・四条からは、普通あるいは準急電車で墨染駅下車（所要時間約15分）。徒歩約8分。

2) JR京都駅よりJR奈良線利用の場合

JR京都駅でJR奈良線に乗り換え、普通電車でJR藤森駅下車（乗車時間約8分）。徒歩約3分。

3) 奈良方面より近鉄電車利用の場合

西大寺にて快速または快速急行に乗り換え、丹波橋下車。京阪本線普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（乗車時間約40分）。徒歩約8分。

**お願い：** 最近、メールアドレスを変更される方が増えておりますため、案内をお送りしても100名分以上が戻って来ます。今後、メールアドレスを変更される場合は [j\\_suzuki@kufs.ac.jp](mailto:j_suzuki@kufs.ac.jp) までお知らせください。

今後の予定：諸般の事情で日程・会場が変わる可能性もあります。

12月 9日（日）例会 於）京都教育大学

1月13日（日）例会 於）京都教育大学

3月16日（土）第19回中学高校教員のための英語教育セミナー

17日（日） " 於）キャンパスプラザ京都